

<JAF 公認 準国内競技>

JMRC 関東ラリーカップ 群馬ラリーシリーズ第5戦

第68回チーム if 山岳ラリー

特別規則書

開催日： 2022年10月8日（土）～9日
（日）

主催： オートスポーツクラブチーム if

後援： 群馬県吾妻郡嬭恋村

協力： JMRC 群馬ラリー部会
JMRC 埼玉ラリー部会

<シリーズ協賛>

有限会社カーステーションマルシェ
株式会社キャロッセ
株式会社NENC
PETRONAS
MONTRE 2022

株式会社千明自動車
株式会社井出工業
群馬庚申園株式会社
ウルトジャパン株式会社



公 示

本競技会は、一般社団法人日本自動車連盟（以下「JAF」という）の公認のもとに FIA 国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した日本自動車連盟（JAF）の国内競技規則およびその細則、ラリー競技開催規定、JMRC 関東地区ラリー統一規則および本競技会特別規則に従って開催される。

第1章 大会告知

第1条 競技会特別事項

1. プログラム

9月5日(月)			
	参加申込の開始	大会事務局	
9月25日(日)			
	参加申込の締め切り	大会事務局	
	主催者依頼 競技自動車保険 申込締め切り	大会事務局	
10月1日(土)			
	エントリーリスト発行	公式 Web サイト	
10月8日(土)			
9:00 - 18:00	HQ 開設	東海大学儒恋高原研修センター	ラウンジ
9:00 -	公式掲示板設置	東海大学儒恋高原研修センター	ロビー
11:30 - 13:00	参加確認・書類審査 A	東海大学儒恋高原研修センター	ロビー
↑	レッキ受付	↑	
↑	体温測定・問診票提示	↑	
12:00-16:00	レッキ	細則 2 参照	
15:00 - 17:00	公式車両検査 A	東海大学儒恋高原研修センター	玄関前
10月9日(日)			
6:30 - 18:30	HQ 開設	東海大学儒恋高原研修センター	ラウンジ
7:00 - 8:00	参加確認・書類審査 B (未実施の参加者のみ)	東海大学儒恋高原研修センター	ロビー
↑	体温測定・問診票提出 (全クルー)	↑	
7:00 - 8:00	公式車両検査 B (未実施の参加者のみ)	東海大学儒恋高原研修センター	玄関前
8:00 -	第 1 回審査委員会	東海大学儒恋高原研修センター	ラウンジ
8:30	スタートリスト発行	公式掲示板 & 公式 Web サイト	
8:30 -	ブリーフィング	東海大学儒恋高原研修センター	2F 大ホール
9:30	1 号車 スタート	東海大学儒恋高原研修センター	玄関前
11:05 (予定)	1 号車 PC 通過	東海大学儒恋高原研修センター	
15:31 (予定)	1 号車 フィニッシュ	東海大学儒恋高原研修センター	
17:00 (予定)	暫定結果発表	公式掲示板 & 公式 Web サイト	
17:30 (予定)	正式結果発表	公式掲示板 & 公式 Web サイト	
17:30 (予定)	表彰式	東海大学儒恋高原研修センター	2F 大ホール
18:30 -	HQ 閉鎖・撤収	東海大学儒恋高原研修センター	

2. 競技会の名称

JMRC 関東ラリーカップ 群馬ラリーシリーズ第 5 戦 第 68 回チーム if 山岳ラリー

3. 競技の格式

JAF 公認 準国内格式 JAF 公認番号：2022-****

4. 競技種目

ラリー競技開催規定細則「スペシャルステージラリー開催規定」に従った、スペシャルステージラリー。

5. 開催日程および開催場所

日程：2022 年 10 月 8 日 (土) ～9 日 (日) の 2 日間

場所：群馬県吾妻郡儒恋村 (スタート & フィニッシュ：東海大学儒恋高原研修センター)

6. 競技会本部 (HQ)

名称：東海大学儒恋高原研修センター

所在地：群馬県吾妻郡儒恋村大字干保 2401

電話番号：0279-96-1211

開設日時：第 1 条 1. プログラムに定める。

7. コース概要

スペシャルステージの路面：舗装路面 (ターマック)

総走行距離：145.10km

スペシャルステージの総距離：24.70km

スペシャルステージの数：5

セクションの数：2

レグの数： 1

8. オーガナイザー

名称： オートスポーツクラブチーム if (略称： チーム if)
所在地： 〒374-0071 群馬県館林市下早川田町 1071 チーム if 山岳ラリー事務局
代表： 篠原 悦男
連絡先： TEL： 090-8941-0981 E-mail： fwhw5937@gmail.com
公式 Web サイト： <https://team-if.net/>

9. 大会組織

大会役員	大会名誉会長	熊川 栄 (嬭恋村 村長)
	大会会長	篠原 悦男
審査委員会	審査委員長	木暮 徹也
	審査委員	片貝 努
組織委員会	組織委員長	篠原 悦男
	組織委員	高桑 春雄、西窪 良行、浅井 恵二
事務局	事務局長	篠原 悦男
	事務局員	浅井 恵二
競技役員	競技長	篠原 悦男
	副競技長	浅井 恵二
	コース委員長	小坂 典嵩
	副コース委員長	竹内 源樹
	計時委員長	福岡 誠士
	副計時委員長	高田 透
	技術委員長	浅井 恵二
	副技術委員長	亀高 秀也
	パドック委員長	井上 良
	パドック委員	佐藤 史彦
	救急委員長	跡見 等 (医師)
	救急委員	丸山 恵利 (看護師)
	コンペティターズリレーションズオフィサー (CRO)	山田 一成

10. 参加申込受付期間

第 1 条 1. プログラムに定める。

11. 参加申込および問い合わせ先 (大会事務局)

- 申込方法： 現金書留のみとする。下記の提出書類および参加料を同封し、申込先宛に送付すること。(期限内必着)
- 提出書類： 参加申込書、車両申告書、参加申込明細書、ラリー競技に有効な保険証券もしくは保険契約証明書の写し、または主催者依頼 競技自動車保険申込書。
- 参加料： 38,000 円/台 ※クルーが JMRC 登録クラブ・団体に所属していない場合は、1 人当たり 1,000 円増額とする。
参加料に含まれるもの
 ✓： 含む
 —： 含まない

	10 月 8 日 (土)	10 月 9 日 (日)
レッキ参加料	✓	
昼食	—	✓
宿泊	— (別途案内する)	

- 申込先： 〒374-0071 群馬県館林市下早川田町 1071 チーム if 山岳ラリー事務局 篠原 悦男
TEL： 090-8941-0981 E-mail： fwhw5937@gmail.com
- 問合せ先： 同上
- 保険： ラリー競技に有効な任意の対人対物保険 (対人 2000 万円、対物 200 万円、搭乗者 1000 万円以上) に加入していなければならない
 ・個人で加入できない場合は、主催者依頼 競技自動車保険申込書に記入の上、保険料を添えて同封すること。
 ・搭乗者保険としてスポーツ安全保険または JMRC 関東見舞金制度が適用できる。
 ・JMRC 関東ラリー見舞金制度を本競技会に有効な保険とみなす。補償内容を理解し各自の責任で申込むこと。

12. レッキの実施方法

- 受付場所・日時： 第 1 条 1. プログラムに定める。
- スケジュール： 細則 2 に示す。
- ルート： 各スペシャルステージを 2 回まで走行できる。但し、状況により 1 回で打ち切る場合がある。
- 通過確認： 各ステージのスタートでレッキカードをオフィシャルに提示し、通過確認を受けること。
- 厳守事項：
 - ・レッキスケジュールに示した時間以外の走行は禁止する。
 - ・事前・事後の公道での練習走行を禁止する。発覚した場合は本競技会への参加を拒否する。
 - ・車両の動向を目視、計測機器、写真またはビデオ等によって監視することがある。
 - ・レッキ中はスペシャルステージおよび全ての道路に置いて法定速度を超えてはならない。
 - ・全ての違反は大会審査委員会に報告され、失格を上限とする罰則を科す場合がある。

13. タイムコントロール

- 1) 公式時刻：日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。
 2) アーリーチェックイン：TC5A は早着ペナルティの対象としない。

14. スペシャルステージ

- 1) 計測：印字機能を持つクロノメーターにて 1/10 秒まで計測する。
 2) スタート：スタートリスト順または直前の TC 通過順に 1 分間隔とする。
 3) スタート合図：スペシャルステージ (SS) のスタート合図はラリー競技開催規定細則：スペシャルステージラリー開催規定第 25 条 6 に従って行う。(本競技会では特別規則書 (細則 4) にあるカウントダウンシステムを使用する。また、このシステムに同期したフライングチェックシステムを使用する。)

15. 整備作業

本競技会ではサービスを設けない。外部からの援助を受けることなく、クルー自らが整備作業を行うことは認められる (コントロールエリアおよびパルクフェルメは除く)。

16. 賞典

- | | | | | |
|--------|--------|--------------|-------|------|
| 1 クラス： | 優勝～3 位 | JAF メダル、楯、副賞 | 4～6 位 | 楯、副賞 |
| 2 クラス： | 優勝～3 位 | JAF メダル、楯、副賞 | 4～6 位 | 楯、副賞 |
| 3 クラス： | 優勝～3 位 | JAF メダル、楯、副賞 | 4～6 位 | 楯、副賞 |
- 但し、各クラス参加台数の 30%以内とする。その他特別賞を設定する場合がある。

17. その他

- 1) 新型コロナウイルス対策
- ① 新型コロナウイルス感染拡大防止として、大会当日 2 週間前から体温を記録し、所定書式の間診票を提出すること。なお、間診票は JMRC 群馬ラリーシリーズの Web サイトからダウンロードすること。
 - ② 参加受付時に体温測定を行う。37.5° 以上の発熱が認められた場合は競技会への参加を認めず、事務手数料 2,000 円を引き参加料を返還する。
 - ③ 参加受理後に新型コロナウイルス感染が判明し参加を取りやめる場合、参加確認終了までにオーガナイザーへ電話またはメール等にて申告すること。後日診断書を提出した場合には事務手数料 2,000 円を引き参加料を返還する。
 - ④ 参加料の返還対象であっても、競技自動車保険の保険料は返還できない。
 - ⑤ 競技会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、大会事務局へ速やかに報告すること。
- 2) GPS セーフティートラッキングシステム
 本競技会では GPS 機能搭載端末 (iOS もしくは Android) と RallyStream Tracking アプリを用いたトラッキングシステムを使用する。導入ガイド (<https://www.rallystream.net/competitor/competitors-guide/>) に従って用意すること。
- ・ トラッキング用端末 (スマートフォン、タブレット等) および通信環境は参加者の責任で用意すること。
 - ・ レッキ中 (HQ 出発～最終ステージのレッキ終了) および競技中 (TC0～最終 TC の間) は、必ず位置情報送信を ON にすること。
 - ・ 正当な理由なくトラッキングが実施できない場合、出走を拒否する場合がある。

18. 細則

- 細則 1. アイテナリー — 添付資料を参照
 細則 2. レッキのスケジュール — 添付資料を参照
 細則 3. コンペティターズリレーションズオフィサー (CRO) — 添付資料を参照
 細則 4. 信号灯によるスタート手順 — 添付資料を参照
 細則 5. ゼッケンおよび広告 — 添付資料を参照
 細則 6. HQ レイアウト — 添付資料を参照

第2章 車両に関する基準規則 JMRC 関東地区ラリー統一規則に準ずる

第 2 条 参加車両 JMRC 関東地区ラリー統一規則に準ずる (再掲)

参加できる車両は、当該年の JAF 国内競技車両規則 第 2 編ラリー車両規定に定める RRN 車両、RJ 車両、RPN 車両、RF 車両、AE 車両、2002 年ラリー車両規則に定められた RB 車両とする。

第 3 条 タイヤ JMRC 関東地区ラリー統一規則に準ずる (再掲)

JAF 国内競技車両規則 第 2 編ラリー車両規定に定められたタイヤの規則に準拠すること。かつタイヤはいかなる場合においてもスリップサインが出ていないこと。RF 車両および RB 車両について使用できるタイヤの最大幅を 225mm までとする。
 <補足> RF 車両・RB 車両は、他の車両と安全規定で差異があるため、メーカー装着であっても、タイヤ幅を制限する。
 舗装路面の場合、タイヤ接地面にタイヤを 1 周する連続した複数の縦溝を有したタイヤおよびスノータイヤ (「M+S」、 「M・」、 「M&S」の表示があるタイヤ) の使用は認める。ただし、縦溝のみを有したタイヤの使用は認められない。

第 4 条 ホイール JMRC 関東地区ラリー統一規則に準ずる

第 5 条 安全ベルト JMRC 関東地区ラリー統一規則に準ずる (再掲)

安全ベルトは JAF 国内競技車両規則 第 2 編ラリー車両規定 第 2 章安全規定 第 2 条に合致したものとし、5 点式以上を必着とする。車体側へのハーネスの取り付け方法は当該年度 JAF 国内競技車両規則 第 4 編細則 ラリー競技およびスピード競技における安全ベルトに関する指導要綱 4.車体側への取り付けに、準拠すること。

第 6 条～第 9 条 JMRC 関東地区ラリー統一規則に準ずる

第 10 条 クラス区分 JMRC 関東地区ラリー統一規則に準じ、更に下線部を追加する

- 1 クラス： 排気量 2,500cc を超える 4 輪駆動車両。
2 クラス： 排気量 1,500cc を超える 2 輪駆動車両。
及び排気量 1,500cc を超え 2,500cc 以下の 4 輪駆動車両。
3 クラス： 排気量 1,500cc 以下の 2 輪駆動車両。
※1,600cc 以下の RPN 車両は 3 クラスに含めるものとする。

チャレンジクラス： タイヤ規制および排気量の区分なし。

エキスパートクラス： タイヤ規制および排気量の区分なし。

※群馬ラリーシリーズを追っておらず、過去に全日本ラリー選手権で入賞経験があるドライバーはエキスパートクラスで参加しなければならない。

※AE 車両は 3 クラスとし、AT 車両は排気量区分による。ただしチャレンジ/エキスパートクラスはこの限りではない。

第 3 章～8 章 JMRC 関東地区ラリー統一規則に準ずる

第 9 章 賞典およびシリーズ表彰 JMRC 関東地区ラリー統一規則に準ずる

第 33 条 賞典

本競技会の賞典は 1 章 1 条 16 に示す。

その他は JMRC 関東地区ラリー統一規則に準ずる

第 10 章 本統一規則の解釈および施行 JMRC 関東地区ラリー統一規則に準ずる

第 68 回チーム if 山岳ラリー組織委員会

細則 1. アイテナリー

 JMRC関東ラリーカップ
 群馬ラリーシリーズ第5戦

第 6 8 回 チームif山岳ラリー

Plan G Ver. 1.2

2022/8/21

Start Leg 1		Sunday 9 October 2022 (Sunrise 5:47, Sunset 17:20)				
TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
0	Start (Tokai Univ. Tsumagoi TC)					9:30
	Start no refuel. Distance to next refuel	(14.70)	(78.40)	(93.10)		
1	Omae		17.50	17.50	0:34	10:04
SS1	Sajiki UP 1	4.70				10:07
2	Mt. Murakami		23.50	28.20	0:48	10:55
SS2	Omae-Suzaka UP 1	5.30				10:58
PC	Tokai Univ. Tsumagoi TC		[1.40]			[11:05]
2A	Regroup IN		1.50	6.80	0:52	11:50
2B	Regroup OUT				0:15	12:05
3	Mt. Murakami		17.50	17.50	0:34	12:39
SS3	Sajiki UP 2	4.70				12:42
RZ	Refuel (JA Tsumagoi Hoshimata SS)		[18.40]			
1	Distance to finish	(10.00)	(42.00)	(52.00)		
4	Omae		23.50	28.20	0:58	13:40
SS4	Omae-Suzaka UP 2	5.30				13:43
4A	Regroup IN		1.50	6.80	0:17	14:00
4B	Regroup OUT				0:15	14:15
5	Mt. Murakami		17.50	17.50	0:34	14:49
SS5	Sajiki UP 3	4.70				14:52
5A	Finish & Parc Fermé IN (Early check-in permitted)		17.90	22.60	0:39	15:31

Leg 1 totals	24.70	120.40	145.10
--------------	-------	--------	--------

TOTALS OF THE RALLY	SS	Liaison	Total	*%
Leg 1 5SS	24.70	120.40	145.10	17.0%

第 68 回チーム if 山岳ラリー

2022年10月8日(土)～9日(日)



細則 2. レッキのスケジュール

10月8日(土)

SS	ステージ名	レッキ可能時間
2/4	Omae-Suzaka UP	11:45 - 14:15
1/3/5	Sajiki UP	13:15 - 15:45

※各スペシャルステージを2回まで走行できる。但し、状況により1回で打ち切る場合がある。

細則 3. コンペティターズリレーションズオフィサー (CRO)

山田 一成

電話番号および行動スケジュールは、
コミュニケーションで示す。



細則 4. 信号灯によるスタート手順

スタートシグナルシーケンス：

スタート 5 秒前 5 個の赤い信号が点灯

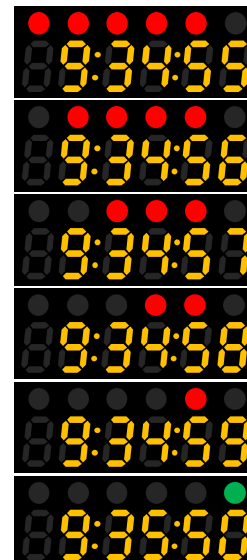
スタート 4 秒前 4 個の赤い信号が点灯

スタート 3 秒前 3 個の赤い信号が点灯

スタート 2 秒前 2 個の赤い信号が点灯

スタート 1 秒前 1 個の赤い信号が点灯

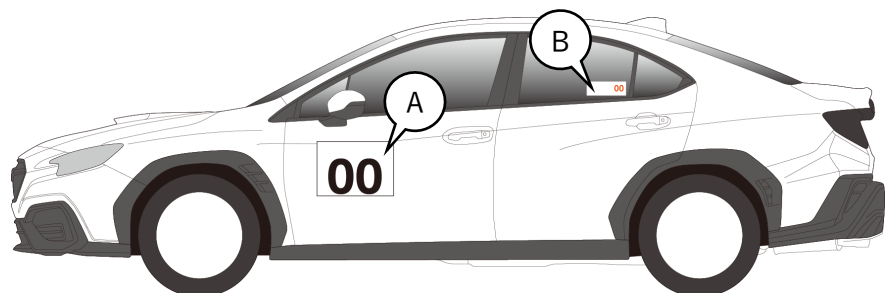
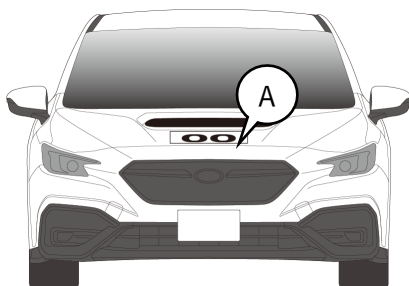
スタート時 全ての赤い信号が消え
1 個の緑の信号が点灯



フライング検知： スタート時刻前にスタートラインを通過した場合、表示部が点滅する。

※このシステムが故障した場合は、クルーに十分聞こえる大きな声で 30 秒-15 秒-10 秒-5 秒-4 秒-3 秒-2 秒-1 秒の順にカウントダウンをする。

細則 5. ゼッケンおよび広告



A： ゼッケン

B： JAF 公認競技会之証

左右ドアおよびボンネット (計 3 枚)

左リアウィンドウ (1 枚)

※ レッキ終了後、公式車両検査までに貼り付けること。

細則 6-1. HQ レイアウト (周辺図)



細則 6-2. HQ レイアウト (館内図)

